

令和8年度 村岡地区市長と語る会 議事要旨

■日 時 令和8年5月26日（火）午後7時00分～午後8時40分

■場 所 村岡まちづくり会館

■出席者 73名

1. 市政報告会

2. 意見交換会

1) まちづくり会館の改修に関するお礼

意見	昨年の市長と語る会で、まちづくり会館を喫茶店のような憩えるような場所を提案したところ、いち早く対応いただき感謝する。村岡地区としても、市に対してただ待っているだけでなく、動いていけることがあると思うので、皆さんと協力してやっていきたい。
----	--

2) フルデマンドバスの時刻について

意見	現在村岡町の社協では、月に1回参加者を募って、バスを配車して買い物支援事業を行っている。令和9年4月からフルデマンドバスになることから、本事業にも活用したい思っているので、ベースになる時刻や停留所などをお知らせいただけるとありがたい。
市長	平日の朝一便と夕方の一便はスクールバスを一般の方も利用いただいて、フルデマンドバスは9時から16時で運行する。スクールバスが走らない日は、フルデマンドの時間を前後1時間ずつ増やして運行する。時刻表に関しては、スクールバスの運行時間以外はない。バス停については、区長方と相談しながら進めているのもう少し時間をいただきたい。
質問	これまでの買い物支援では、集合は1箇所でも帰りは荷物が多いので家の前まで送ることも対応してきたがどうか。
市長	基本的にはフルデマンドバスはタクシーではないので、ドアtoドアは難しい。スクールバス12台のうち3台は市で直接持つことも考えており、このバスの活用に関して内部で検討しているところ。高齢化が進んでいく中、地区社協の皆様が積極的に事業をしていただいているので、できるだけサポートはしたい。
質問	高齢者が乗りやすいようなステップが低いバスを導入するか。
市長	今お答えはできないが、要望があったことについて持ち帰りたい。

3) スクールバスの活用について

意見	スクールバスを運行しない時間に活用させていただけないか。
市長	スクールバスは市内で12台用意する。その内3台を市が直接管理をし、学校での校外学習等に使用いただく他、高齢者団体等の外出にも使用いただきたいと思っているが、民間のバス事業者もいる中で、フルデマンドバスのルールの中で使っていただくのが最善ではあると思っている。今回の要望があったことを持ち帰りたい。

4) 法恩寺旧有料道路について、大雨災害の復旧について

意見	<ul style="list-style-type: none">・恐竜博物館の渋滞対策ではスキージャムをパーク＆ライドで使用いただいて、非常にありがたかった。ただ、梅雨時期になると大水が出て、法恩寺の旧有料道路のトンネルでは過去に何度も土砂流出しており、谷の川の水も数年前に流出している。梅雨前に一度点検を実施していただきたい。・令和4年の大雨災害から未だに林道が通行止めになっている箇所がある。山から大水が出て農道の排水溝に流れ、機能せずにまた被災したところもある。未だに復旧していない箇所について、担当課の引継ぎを徹底していただきたい。
市長	<ul style="list-style-type: none">・梅雨前の現場の確認は対応したい。・要望をいただいて未対応の箇所がないか確認したい。林道については、市が管理するところと林道愛護組合に管理をお願いしているところがあるので、再度話をさせていただきたい。

5) 広報紙の電子化について

意見	今年、区長文書等の配布のスケジュールが見直されるということを知った。区長の仕事として配布物が多い印象があったので、回数が減るのはありがたい。その中で、電子回覧板の導入を検討いただきたい。他の県や市町でも始まっているところがあり、若い人には電子化された方が使い勝手が良いと思う。
市長	広報紙については、お知らせする内容を市のLINEやホームページやSNSに移行することで、現在月に2回の発行を1回とする準備を進めている。広報紙の電子化については以前から研究を進めており、よりスマートフォンに合った方法を導入したいと考えている。いずれ広報紙に限らず電子化をしていきたいと思っているので、よりよい形で移行できるよう研究・対応してまいりたい。

6) 舗装の老朽化について

意見	市街地の道路のアスファルトがかなり傷んでいる気がする。自動車だと気付かないが、自転車に乗ったり、子どもたちと歩いたりするとアスファルトの歪みを感じる。来年、中学校が統一され、自転車通学をする子どもたちが安全に通えるようにしていただきたい。
市長	おそらく目の行き届いていない箇所があると思うので、区長要望があった箇所に限らず、建設課の方で確認ししっかり直していきたいと思う。中学校への通学については、冬場のことや勝山高校生とも重なることもあり、基本的に徒歩かスクールバスでということを考えている。徒歩通学者、自動車、自転車が交錯しないような、ラッシュにならないような方法をしっかりと考えていきたい。

7) 広報の電子化における高齢者への対応について

意見	広報を電子化にあたり、スマートフォンを十分操作できない高齢者に対し、例えば高齢者団体などに講習会をするなど対応してほしい。
市長	急に紙をやめて電子化するということはない。時期を見ながら、緩やかに移行していきたい。その際には、皆さんに使いやすい状況で説明会をしたい。

8) 勝山ICのPRについて

意見	夏は白山への登山者が多い。白山に一番近いインターチェンジが勝山ICであるので、登山客の視点でPRすると勝山ICや道の駅を利用する人が増えると思う。
市長	勝山市は恐竜博物館というインパクトのある観光地になっているが、実際は1300年以上の歴史文化を持つ白山平泉寺や、ゆめおーれ勝山、越前大仏、勝山城博物館など、魅力的な観光施設がある。白山山系の山々は大きな魅力の一つだと思うので周知もやっていきたい。道の駅の利用者には、白山に限らず登山客も多いと思うので、そういった方々に案内できるような周知も考えていきたい。

9) 0～18歳の転入者について

質問	0から18歳の転入者がどの地域に入ってきたのか、年代の分布も把握されていたら教えてほしい。
市長	把握しているが、今は資料がないのでお答えできない。

10) 浄化センター横の公園について

意見	浄化センターの横にグラウンドがあり、今はほとんど使われていない。そのグラウンドは水はけが悪く、雨が降ると水たまりができ、堤防の桜を見る花見などにも活用しにくい。例えば武生が浄化センターの池にメダカ公園を作り、処理水の安全さもPRする取組みをしたが、こういったことはできないか。
市長	おっしゃっているグラウンドは、もともと将来的に浄化センターを拡張する際に使用する用地として整備したもので、今は使用していない。メダカ公園のことは調べてみたいと思う。

11) 弁天桜の老朽化について、市長の観光に対する考えについて

意見 質問	<ul style="list-style-type: none">・弁天桜の枝が顔の位置まで下がってきているのが目立っている。夜桜の時期は観光客の利用も多いので、桜のメンテナンスをお願いしたい。・今後、観光客誘致・ホテル誘致した先に市長が懸念することがあれば教えてほしい。
----------	--

市長

・弁天桜の堤防への新たな植樹は、河川法の関係などでできない。今はいかに延命するかという作業が続いている。目に届くほど枝が下がっているのは危険なので、それについてはすぐに点検をして伐採等の対応をしたい。

・産業全体の中で観光だけに軸足を置くのは危険だと思っている。ただ、農業や林業、製造業など様々な業種がある中で、恐竜博物館があるという好条件からみると、観光産業が伸びしろとして一番大きいので、観光を重要な産業として活かしていく。現在の課題としては、宿泊施設の不足や観光客向けの二次交通の不十分さがあり、ホテル誘致等を進めているが、民泊や簡易宿泊施設が増える中で良質な観光地における宿泊施設として維持できるのか、インバウンドの受入れをどのように準備していくのか等の懸念はある。また、観光を単なる集客ではなく、観光産業が育つような手立てをして、115プロジェクト等の施策や市民の安心安全につなげていきたい。また、道の駅をエントランスに、長尾山総合公園や法恩寺山、水芭蕉、発掘現場などを一体的なリゾートとして活用していくこと、えちぜん鉄道勝山駅やゆめおーれ勝山、越前大仏、勝山城博物館、平泉寺などの歴史・産業遺産を楽しむような面的整備も必要だと考えている。先ほどご意見のあった、勝山の山岳の魅力も含めてPRする中で、市民の福祉向上のための観光振興という方針を変えずに進めていきたい。